

函 経 商

令和4年(2022年)5月30日

市 議 会 議 員 各 位

経 済 部 長

参考資料の配付について

このことについて、別添のとおり下記に係る資料を配付いたします。

記

配付資料 「棒二跡地公共施設整備にかかる市民説明会」における  
意見等について

(経済部商業振興課)

## 「棒二跡地公共施設整備にかかる市民説明会」における意見等について

### 1 市民説明会の開催状況

○日 時：令和4年（2022年）4月16日（土）

14時から16時10分

場 所：市役所本庁舎8階大会議室

参加人数：48人

○日 時：令和4年（2022年）4月22日（金）

18時30分から20時

場 所：市役所本庁舎8階大会議室

参加人数：40人

### 2 主な意見等について

○市民説明会において発言のあった主な意見 . . . . . 別添1

○市民説明会参加者アンケート結果 . . . . . 別添2

## 市民説明会において発言のあった主な意見

| No. | 意見の概要   |
|-----|---|
| 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホテルや飲食店を取り込んだ施設としてはハコビバがあり、マンションを取り込んだ公共的な施設としてキラリスがあるが、新しい施設はこれらと同じような施設をまたつくることになるのではないかな。</li> </ul>   |
| 2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大門地域を活性化するためには、複合化を検討している4つの施設にない発想も求められているのではないかな。</li> <li>・既存施設は地域のコミュニティの場となっており、既存施設の利用者への説明や地域住民の声など、意見を聞いたうえで進めるべき。</li> </ul>   |
| 3   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来、まちを担う子どもたちに、どういう機能が必要かという声を聞きながら施設をつくってほしい。</li> </ul>   |
| 4   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当に公共施設が必要なのかな。</li> <li>・マンションやホテル、商業棟を整備することが、本当にこれで駅前に人が集まると考えているのかな。キラリスを見ていると、ここに人が集まるのかな疑問がある。</li> <li>・廃止する施設周辺の地域住民の事についても考えるべき。</li> <li>・函館駅前に人が集まるために、例えば、函館駅の乗降者数を増やす事やバスの利便性を上げるなど、違う方法があるのではないかな。</li> <li>・亀田交流プラザ開設前の統廃合施設を利用していた人たちの意見等を聞き、統廃合の検証を始めるべきであり、その後、複合化について考えるべき。</li> </ul> |
| 5   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・函館は良いまちだが、人口減少が進んでおり、どうしたら子どもたちが戻ってくるかな考えるべき。</li> </ul>  |
| 6   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業地域である棒二跡地には、公共施設は馴染まないのではないかな。</li> <li>・既存施設は、地域住民と絆を持ち十分な役割を果たしているのに、その施設を複合化することに非常に違和感がある。</li> <li>・商業地域に児童館を入れるのは馴染まない。</li> </ul>  |
| 7   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通料金を安くし、バスなどを利用しやすいように便利にしてはどうか。</li> <li>・交通の便が良い駅前に公共施設をつくることは賛成。</li> <li>・駐車場の拡充を考えるべき。</li> </ul>   |
| 8   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民がわざわざこっちまで来るかということになるので、駅の利用の状況を把握した上で考えるべき。</li> <li>・観光客に必要な施設にすべき。</li> </ul>  |
| 9   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・函館駅を残すことが一番大事だと思う。</li> </ul>   |
| 10  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業棟3・4階だけのスペースでは、複合化を検討している施設の機能継承は難しいと思う。</li> </ul>   |

|    |   |
|----|---|
| 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2,600 m<sup>2</sup>に既存施設を詰め込むには、小さく、無理がある。</li> <li>・人口減少という課題に対して、施設を移動するのではなく、市が積極的に関わるように、職員の人事育成など人を育てるという観点で取り組んでほしい。</li> <li>・今回の計画は、統廃合施設の管理経費を縮減することが主題で、複合化の検討ありきのような感じがしている。本当に市民の立場で考えているのか。</li> </ul> |
| 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味で絵を書いているが、公共の場所で活動する場や書いた絵を発表する場がないため、そういう施設があるとありがたい。</li> </ul>   |
| 13 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・函館市民の多くは車で移動するため、他都市の駅の役割と違うことを考えると駅前に公共施設が必要なのか。</li> </ul>  |
| 14 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客が多い地域に、無理やり函館市民を呼び込むことに無理がある。</li> <li>・駅前の道路は、継ぎはぎだらけで歩道の舗装もままならない状況であるため、もう少し整備を徹底してほしい。</li> </ul>  |
| 15 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・複合化を検討している施設の特性をよく考えて、新たな公共施設を検討すべきではないか。</li> </ul>  |
| 16 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・はこだてみらい館は、子ども達だけでは入れないと聞いており、子ども達だけで入れるよう、制度などの見直しも必要なのではないか。</li> <li>・支所機能の移転なども考えると駅前は賑わうのではないか。</li> </ul>  |
| 17 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間ではなく、公共施設だからこそできるものをつくってほしい。</li> <li>・市をあげて、まちづくりの担い手となる人材育成をすべきではないか。</li> </ul>  |
| 18 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前・大門地区に図書的なスペースをつくることは良いが、千歳図書室を無くすことは反対である。</li> <li>・交流人口を増やすことは大切だと思うが、暮らすことが不便と感じており、生活する人の目線でも取組を考えるべき。</li> </ul>  |
| 19 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな公共施設をつくることと、女性センターや谷地頭老人福祉センターなどを複合化することは別に考えていただきたい。既存施設が地域にあることが大事だと思う。</li> </ul>   |
| 20 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・財政的な面で既存施設を廃止するのは反対。集約するとそれぞれの機能が薄められ、亀田交流プラザの調理室のように使いづらいものとなる。</li> <li>・女性センターのエリアをつくってほしい。調理室も女性センター並みの機能としてほしい。</li> </ul>   |
| 21 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のための施設にするのであれば、現状のサービスを保持、または、それ以上のものにしないで移す意味がないので、それができないのであれば既存施設は残すようにしてほしい。</li> </ul>   |

## 市民説明会参加者アンケート結果

令和4年（2022年）4月16日・22日開催

|      |       |       |
|------|-------|-------|
| 開催日  | 4月16日 | 4月22日 |
| 参加人数 | 48人   | 40人   |
| 回答人数 | 46人   | 36人   |

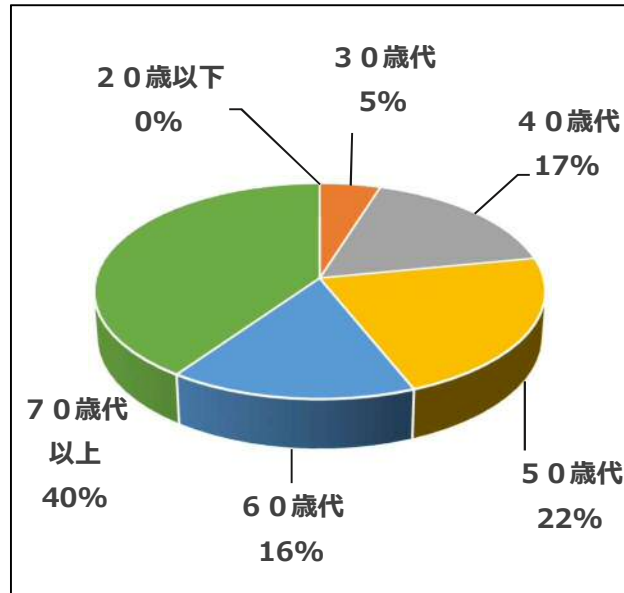
問1 年齢を教えてください。

1. 20歳以下    2. 30歳代    3. 40歳代    4. 50歳代  
5. 60歳代    6. 70歳代以上

回答1

1. 20歳以下    0人  
2. 30歳代    4人  
3. 40歳代    14人  
4. 50歳代    18人  
5. 60歳代    13人  
6. 70歳代以上    33人

○50歳以上の参加者が、全体の78%となっており、40歳代以下の参加者が少ない状況であった。



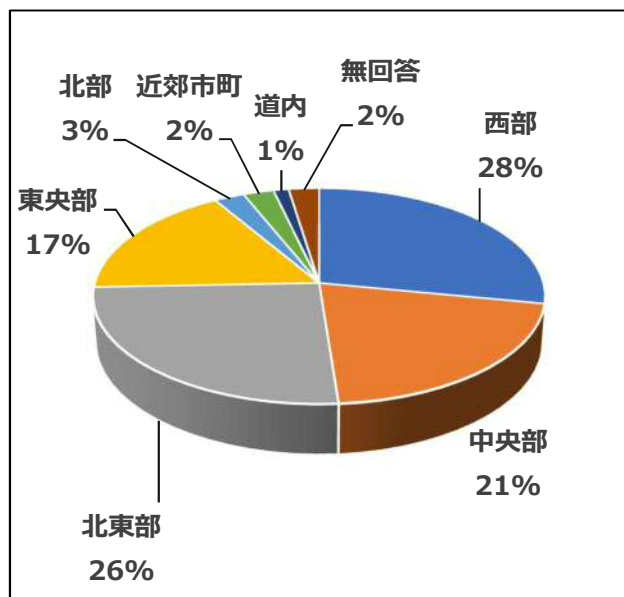
問2 お住まいの町名を教えてください。

(市外にお住まいの場合は市名をご記入してください)

回答2

- 西部地区    23人  
中央部地区    17人  
北東部地区    21人  
東中央部地区    14人  
北部    2人  
近郊市町    2人  
道内    1人  
無回答    2人

○若松町や松風町を含む西部地区に居住の参加者が最も多く、全体の28%を占めた。次に、北東部地区、中央部地区の居住者の参加が多かった。



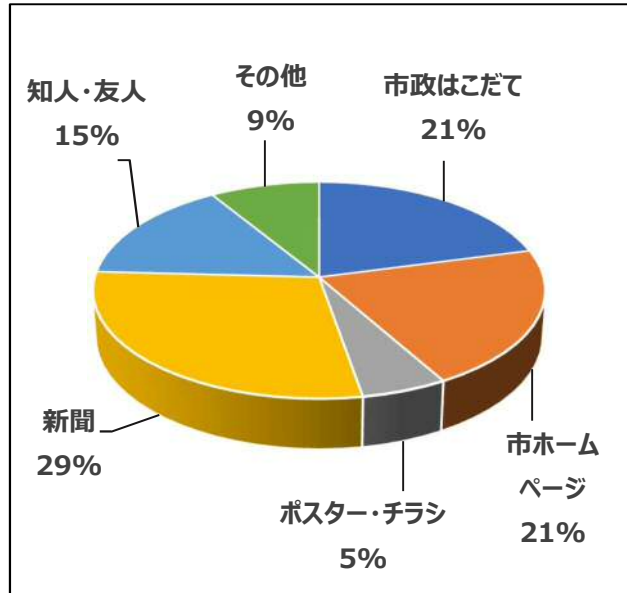
**問3 今回の市民説明会はどこで知りましたか。**

1. 市政はこだて 2. 市ホームページ 3. ポスター・チラシ  
4. 新聞 5. 知人・友人 6. その他（ ）

**回答3（複数回答）**

1. 市政はこだて 19件  
2. 市ホームページ 19件  
3. ポスター・チラシ 5件  
4. 新聞 26件  
5. 知人・友人 14件  
6. その他 8件

○「新聞」が26件、「市政はこだて」と「市ホームページ」が、それぞれ19件と周知に効果的であった。



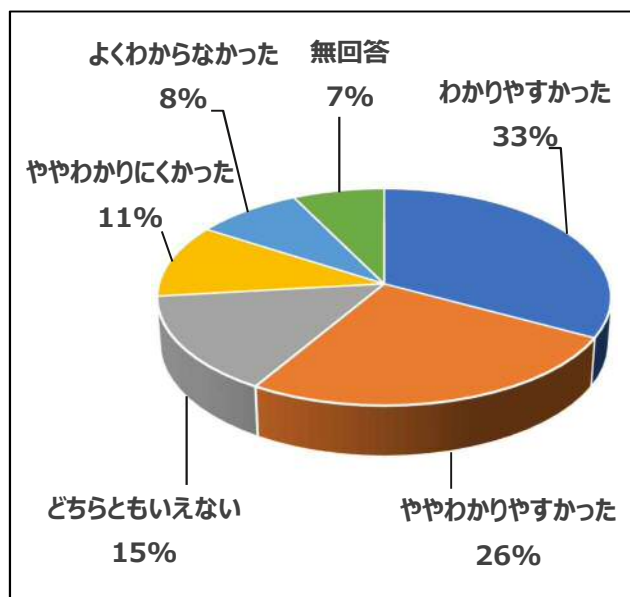
**問4 本日の説明はわかりやすかったですか。**

1. わかりやすかった 2. ややわかりやすかった 3. どちらともいえない  
4. ややわかりにくかった 5. よくわからなかった

**回答4**

1. わかりやすかった 27人  
2. ややわかりやすかった 21人  
3. どちらともいえない 12人  
4. ややわかりにくかった 9人  
5. よくわからなかった 7人  
無回答 6人

○「わかりやすかった」、「ややわかりやすかった」の回答が、59%であった。



問5 問4で「4. ややわかりにくかった」「5. よくわからなかった」と回答した方にお聞きします。

次回以降の説明会の参考としたいので、その理由を教えてください。

#### 回答5

- マスクをしての話は聞きづらい。年齢的に耳が遠い。
- 説明会の目的にそぐわない人多すぎる。非常に不愉快。
- 中高層条例の申請前に説明会を開催してみてもどうか。
- 公共施設のあり方が不明。
- 市としてのビジョンが分からない。将来を見据えてない様感じた。
- 商業地域に公共施設が必要な理由がよく分からない。組合から市への要望の根拠が分からない。
- 議論が全くかみ合っていない。開催の趣旨・目的等を事前に明確に示してほしい。
- 公共施設のあり方について討論をしぼって運営してほしい。総括的な街づくり（将来展望）はとても大事であることは間違いない。
- JR 駅の存続が第一だが大丈夫か。
- 具体性に欠けていた。広く市民の声を聞くことが2回では少なすぎる。
- 公共施設と賑わいは別問題。
- 4施設の統合は、中途半端なものしかできない。既存施設の利用者の声を、もっと聞くべき。

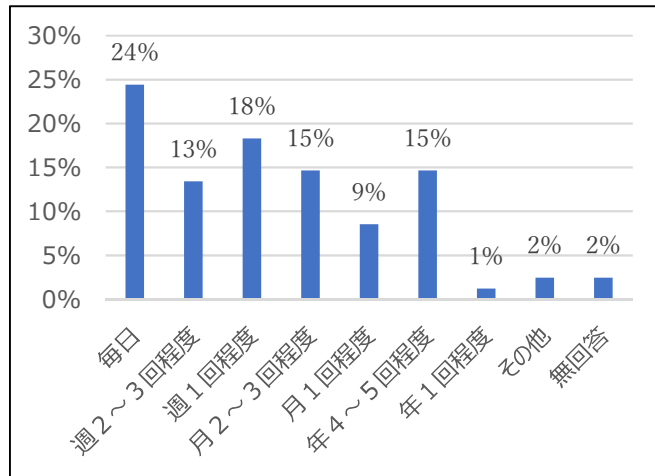


**問6 駅前・大門地区にはどのくらいの頻度で来ますか。**

1. 毎日 2. 週2～3回程度 3. 週1回程度 4. 月2～3回程度  
 5. 月1回程度 6. 年4～5回程度 7. 年1回程度  
 8. その他（ ）

**回答6**

|            |     |
|------------|-----|
| 1. 毎日      | 20人 |
| 2. 週2～3回程度 | 11人 |
| 3. 週1回程度   | 15人 |
| 4. 月2～3回程度 | 12人 |
| 5. 月1回程度   | 7人  |
| 6. 年4～5回程度 | 12人 |
| 7. 年1回程度   | 1人  |
| 8. その他     | 2人  |
| 無回答        | 2人  |



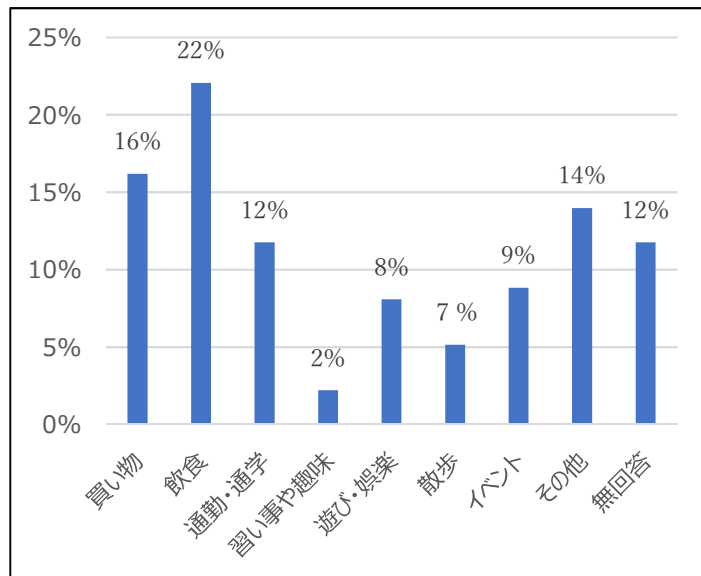
○駅前・大門地区への来街頻度は、「毎日」が最も多く、全体の24%を占めた。

**問7 駅前・大門地区を訪れる主な目的は何ですか。（複数回答可）**

1. 買い物 2. 飲食 3. 通勤・通学 4. 習い事や趣味  
 5. 遊び・娯楽（みらい館, キッズプラザ, 映画等） 6. 散歩  
 7. イベント 8. その他（ ）

**回答7（複数回答）**

|           |     |
|-----------|-----|
| 1. 買い物    | 22件 |
| 2. 飲食     | 30件 |
| 3. 通勤・通学  | 16件 |
| 4. 習い事や趣味 | 3件  |
| 5. 遊び・娯楽  | 11件 |
| 6. 散歩     | 7件  |
| 7. イベント   | 12件 |
| 8. その他    | 19件 |
| 無回答       | 16件 |



問8 駅前・大門地区にあったら良いと思うお店やサービスなどはありますか。

1. 買い物 ( ) 2. 飲食 ( ) 3. その他 ( )

回答8-1. 買い物

- ・デパート
- ・アウトレット
- ・ショッピングモール
- ・アウトドア専門店
- ・食料品を中心にしたスーパー
- ・魚介ではない市場（野菜とか乳製品）
- ・コストコやイケア
- ・書店文具店，専門店
- ・全国展開店舗
- ・高級ブランド店
- ・低単価の雑貨などの集積
- ・商店街的なまちづくり
- ・観光客，ビジネス客に必要な商品や地元客にはここでしか買えない物を扱う店

回答8-2. 飲食

- ・専門店（カレー，スイーツ，ラーメン，そば等）
- ・家族向けの飲食店（ファミレスなど）やレストラン
- ・焼肉チェーン店
- ・函館を感じられる居酒屋街
- ・スナック，カラオケアミューズメントなど
- ・日中営業する店
- ・特色ある食の提供
- ・函館，道南でしかない飲食店
- ・函館名物・地元素材を使用している料理，また次世代の名物となりそうなもの
- ・地元の起業したい人がチャレンジ出来るようなもの
- ・中高生が使える大規模チェーン店と地元企業へノウハウの共有を含めた連携
- ・広告（看板）の規制（色，デザインなど駅前通りだけでも規制の必要性を感じる）

### 回答8-3. その他

- 博物館, 函館歴史楽しく学び場
- 書店, 図書室, ふらっと Daimon
- ギャラリー, 音楽ホール, 文化的な施設
- 水族館等
- 緑の広場, 広い公園
- 映画館
- 温泉施設, サウナ施設
- フィットネスクラブ, マッサージ店
- カラオケ, ネットカフェ等, アミューズメント施設
- 出張者, ビジネスマン向けワーキングスペース
- 市内と来函者のビジネスマッチングの場
- 格安レンタルルーム (ミーティングやサークル, 女子会, 勉強会などの場)
- 道内地域のアンテナショップ (月替わり)
- 娯楽, イベント (常設), イベント広場
- 駐車場 (無料), 大規模立体駐車場
- 保育所
- 子ども達を見守りながらゆっくり出来るカフェ, 世界遺産の紹介の場, アーバンデザインセンター, コミュニティカフェ
- 子育て世代の住居, 教育施設, 投資目的や別荘ではなく市民が生活できるマンション
- 観光の方が喜ぶ事業
- 大人が一日滞在できる場
- 大手企業ではなく, 地元企業を使ってほしい。若い人中心に検討してほしい。
- ホスピタリティの強化, 育成事業

問9 棒二森屋跡地の公共施設整備に関して期待することは何ですか。

回答9

○公共施設について

- ・地域活性化，子どもから高齢者まで年齢問わず使いやすい公共施設。
  - ・集客が期待できるもの。
  - ・市民の集う場，研修施設，イベントスペース，決して高齢者のみの集う場とはしない。
  - ・デザイン性の高い施設，大学生が集まる施設。
  - ・棒二森屋跡地を生かした公共施設整備。
  - ・市民，観光客にひらかれた施設，住民と観光客の双方にメリットのある施設。
  - ・市民以外の観光客などに対しても魅力的な施設。
  - ・「函館らしさ」が見える整備をして欲しい。民間と公共施設の共存は好ましくない。
  - ・文化・交流に利用できる十分なスペース，機能。
  - ・文化的な催しの開催。
  - ・演劇，映画などのホール，ギャラリー（芸術品の発表の場）。
  - ・大型ステージなどの音響ホール，展示会場など。
  - ・図書館の機能，中央図書館の本の貸出返却窓口の設置。
  - ・蔵書を多いまま残して欲しい。
  - ・市の窓口（住民票，各種証明書等）。
  - ・昭和40年代～50年代の駅前地区の賑わいの復活。若い世代が集まる場所。
- 周辺施設の複合化については，反対意見（おそらく高齢者）が予想されるが，これからの人口減少対策には集約が必要。跡地は民間に払い下げ，新たな居住人口を増やす施策。
- ・現状のサービスを保持，またはそれ以上のものが出来ない施設は残すようにしてほしい。
  - ・財政負担軽減のため，現行の内容を維持できない公共施設の移転には賛成しない。長期的都市計画ビジョンのシステム。

- ・既存の公共施設の集約はやめて、市民が気軽に使える文化行事を催すような空間。絵、音楽、落語などのできる空間、市民の趣味の展示、交流の出来る空間。
- ・人が多く集まる使いやすい施設、統合する施設は慎重に選んでもらいたい。
- ・多機能、全天候型施設。
- ・駐車場の整備。
- ・市民の意見を聞くこと。
- ・一日も早い整備完成を期待する。

#### ○再開発事業について

- ・観光客や市民が買い物、食事等を楽しめる憩いの場。
- ・人を呼ぶ施設のほか、そこで勤める人が増えることでにぎわいが生まれる。
- ・近隣の市町村からの集客。
- ・休日丸一日駅前・大門地区で過ごせるような施設の整備は民間、企業の誘致が必要。
- ・どこのまちにでもある形のスタイルではなく、市民に根付く建物。
- ・公共施設ではなく、商業施設に集中すべき。観光客に必要な施設にすべき。
- ・人が集まり賑わう駅前にするために公共施設は不要。
- ・函館の顔としてふさわしい施設、明石信道の作品を何らかのかたちで残してほしい。

#### ○その他

- ・若い人々を大切にし、流出しない施策。
- ・駅前・大門地区を活性化させる話と高齢者の事は切り離して考えてほしい。お風呂のある高齢者施設や普段着で気楽に集まれる場所が必要。
- ・駅前へ行く交通アクセス、市電以外でバス利用の利便性などを改善し、買い物に行く場として提供。
- ・人口減少が続くかぎり、本当ににぎわいが生まれるか疑問。
- ・経済が潤うこと。
- ・歩道・道路の整備。